

公民連携事例 | 地域活性化と災害対策を両立するフェーズフリーを体験 「北海道小清水町フェーズフリースター」開催



いつもを旅する、もしものに気付く

KOSHIMIZU PHASE FREE TOUR

フェーズフリー先進都市を目指す北海道小清水町と、町のクリエイティブパートナーである空間総合プロデュース企業・乃村工藝社、そして乃村工藝社の研究開発組織・未来創造研究所は「フェーズフリースター」を開催します。（監修・アドバイザー：フェーズフリー協会）このツアーは、万が一の災害への備えを価値に変えるフェーズフリーを体験し、実践的に学ぶ内容です。小清水町としては初の開催となります。

「フェーズフリー」とは、日常と災害時の境界をなくし、日常生活を豊かにする取り組みが災害時の課題解決にもつながり、安心・安全な社会の実現を目指す考え方です。本ツアーは「いつもを旅する、もしものに気づく」をコンセプトに、防災だけでなく、公共性や公益性の高いフェーズフリーの理念とその有用性について理解を深めます。また、小清水町の自然や食文化など、地域の魅力的な資源を体感しながら、フェーズフリーの応用や発展、今後の可能性について参加者とともに考えます。

ツアーの主な対象は、自治体および自治体運営に携わる法人企業です。農業や食、アクティビティ、フェーズフリー認証施設・小清水町防災拠点型複合庁舎「ワタシノ」（グッドデザイン賞受賞）の視察など、1泊2日で地域活性化と災害対策の両立事例を学び、体験します。さらにフェーズフリー協会をはじめ、実際のプロジェクトに携わる自治体や連携企業の担当者によるレクチャーもあり、企画・実施のポイントも実践的に学べます。

[公共施設へのフェーズフリー施策の導入](#)は、人口減少などの課題を抱える地域コミュニティの強化や、活性化による関係人口の創出にもつながります。「ワタシノ」を中心にはじまった小清水町のフェーズフリーへの取り組みが地域資源と組み合わせることで、持続可能なまちづくりへどのようにつながっているのか、ぜひ現地で体験してください。

フェーズフリーを学ぶ、体験する「小清水町フェーズフリースター」メインプログラム（順不同）

- もしもの時の食糧貯蔵庫にもなる畑で、地域の人と産業に触れあう「収穫体験」
- 地形や避難経路の把握、異変察知にも役立つ、町をフィールドとした「バードウォッチング」
- どのような状況でも小清水の豊かさを味わえる「アウトドアダイニング」
- 地域の魅力を肌で体感するからこそ、より深い学びと発見が得られる「フェーズフリー施設見学」

*内容が変更になることがあります。

[フェーズフリースターの説明動画](#)もぜひご覧ください

小清水町フェーズフリースター 実施概要

会場 北海道小清水町 町内、防災拠点型複合庁舎「ワタシノ」（小清水町元町2丁目1番1号）

日時 2025年8月28日(木)～8月29日(金) 2日間 / 2025年9月11日(木)～9月12日(金) 2日間

申込締切 2025年7月31日(木)

申込サイト <https://n-tabeat.jtb.co.jp/tabbeatlottery/InputAcceptLotteryCourse.aspx?tourno=3f2ae551928c485496c349a4>

ツアー申込みに関する問い合わせ先 株式会社JTB東京支店 営業2課 担当：深田

TEL：03-6737-9282 MAIL：m_fukada250@jtb.com

営業時間：月～金曜日 09:30～17:30（土曜・日曜・祝祭日は休業）

小清水町防災拠点型複合庁舎「ワタシノ」について

ワタシノとは

小清水町防災拠点型複合庁舎「ワタシノ」は2023年4月に開業し、日常時・災害時の居場所づくりで、町のにぎわいと持続可能なまちづくりを目指しています。2018年の北海道胆振東部地震によるブラックアウトを受け、これまで以上に町民が安全・安心に暮らせる「災害に強いまちづくり」が重要と考え誕生しました。

「フェーズフリー」の概念を取り入れ、日常生活を豊かにし人々が集える機能（にぎわいエリア：コミュニティスペース、カフェ、ランドリー、フィットネスジム&スタジオ）を役場庁舎に併設。災害時は防災拠点になり、災害対策本部、炊き出し、洗濯、シャワーの利用、および一時避難所として活用できる、役場に併設した複合機能施設としては、全国初のフェーズフリー認証施設です。

地域コミュニティの強化や、活性化による関係人口づくり

オープンして1年間後の施設利用者（役場とにぎわいエリアの利用者）は、オープン前の役場利用時と比べて25倍になり、顔が見えるコミュニティづくりが進んでいます。2025年1月には、全国初となる、フェーズフリー認証を受けた役場併設の複合機能施設での防災訓練を実施。訓練を通じ、フェーズフリー機能を検証や共助文化を育みました。

※「フェーズフリー」とは、身のまわりにあるモノやサービスを「日常時」と「非常時」というフェーズ（社会の状態）をフリーにし、日常時はもちろん、非常時にも役立てることができるという考え方です。

「ワタシノ」のフェーズフリー対応について

フェーズフリーの考え方

日常時から使用している施設が、非常時に一時避難所や災害対策本部の役割を果たします。フィットネスジム&スタジオでは避難者を受け入れ、コミュニティスペースやカフェは炊き出しに、ランドリーの非常用水や非常電源は衣類洗濯などの衛生保持に活用。また、温泉熱を利用した床暖房で万が一停電になっても暖かく過ごせます。いつもの居場所が、避難者のストレスや避難生活の負担を軽減し、安心安全を守ります。

日常時

役場庁舎には、地域住民アンケートにより要望の高かった機能を導入することで日常時の利用機会が増える。年代を問わずに気兼ねなく施設を利用でき、地域住民のコミュニティの場となっている。

フィットネスジム&スタジオ



初めての方からしっかりトレーニングされたい方まで、楽しく身体を動かすことができるジム&スタジオ。

コミュニティスペース、カフェ



地元の食材を使った料理とともに各々の時間や活動を楽しめるスペース。

ランドリー



家庭では難しい、質の高い洗濯サービスを提供するスペース。

非常時

本来持つ基本機能が、非常時に別の用途や機能でフェーズフリーの価値を発揮。役場と併設しているため、災害発生時の住民避難に対し迅速な対応が可能となる。

〈一時避難場所〉

暖かな避難スペースやシャワーの提供。

〈炊き出しスペース〉

避難者が食事や休憩することができる共用スペースとして機能。

〈衛生環境の保持〉

貯水と非常用電源を利用した衣類洗濯の場として機能。

防災監修：一般社団法人フェーズフリー協会

フェーズフリーツアー 連携企業 役割一覧

主催者	北海道小清水町、NPO法人グラウンドワークこしみず
運営	NPO法人グラウンドワークこしみず
ツアーの企画・プロデュース	株式会社乃村工藝社
監修・アドバイザー	フェーズフリー協会
ダイニング監修	株式会社カロリー
実施協力	小清水町観光協会、株式会社ルネサンス、株式会社OKULAB
旅行企画・実施	株式会社JTB

小清水フェーズフリーツアー

KOSHIMIZU PHASE FREE TOUR

フェーズフリー協会/民間企業によるセミナー+フェーズフリーを体感するメインプログラム 2日間

メインプログラム(順不同)

1. もしもの時の食糧貯蔵庫にもなる畑で、地域の人と産業に触れあう「収穫体験」
2. 地形や避難経路の把握、異変察知にも役立つ、まちをフィールドとした「バードウォッチング」
3. どんな状況でも小清水の豊かさを味わえる「アウトドアダイニング」
4. 地域の魅力を肌で体感するからこそ、より深い学びと発見が得られる「フェーズフリー施設見学」

ツアー情報

ご旅行期間

- ① 2025年8月28日(木)～8月29日(金) 2日間
② 2025年9月11日(木)～9月12日(金) 2日間

ご旅行代金

大人お一人様 **30,000円(税込)** ※小清水町が旅行代金の補助をおこなっています

最少催行人員 10名 募集人員 30名 バス会社 小清水町社会教育バス(美咲興業)

食事条件 朝食1回、昼食0回、夕食1回

添乗員 同行しません

利用ホテル

【小清水町】小清水温泉ふれあいセンター(バスなし/大浴場あり)
【小清水町】小清水町アグリハートセンター(シャワールームあり)
【網走市】東横INNオホーツク・網走駅前(バスあり)
【網走市】ホテルルートイン網走駅前(バスあり)
※全て1名1室利用・トイレ付き

4名様まで ※8月のみの設定
各回7名様まで
追加代金5,500円 ※8月のみの設定
追加代金5,500円 ※9月のみの設定



申込締切 2025年7月31日(木)

申込サイト <https://n-tabeat.jtb.co.jp/tabbeatlottery/InputAcceptLotteryCourse.aspx?tourno=3f2ae551928c485496c349a4>

当選発表日 8月5日(火)～8月15日(金)

日次	月日(曜)	スケジュール	ご宿泊	食事
1	8/28(木) または 9/11(木)	13:00 小清水町防災拠点複合庁舎「ワタシノ」に各自ご集合、ツアー概要説明 13:30-15:30 役場職員によるフェーズフリー認証取得施設(ワタシノ・にじいろ)案内 15:30-17:00 フェーズフリー協会佐藤代表によるセミナー、民間企業による取り組み紹介 17:00 ワタシノ 20:30 各ホテル 17:30 小清水町開基100年記念公園(夕食) 20:40~21:15 (泊) 北海道・小清水町または網走市	【小清水町】 小清水温泉 ふれあいセンター または 小清水町 アグリハートセンター または 【網走市】 東横INNオホーツク・ 網走駅前	朝：一 昼：一 夕：〇
2	8/29(金) または 9/12(金)	06:45~07:20 各ホテル 08:30 ワタシノ(朝食) 10:15 浜小清水(バードウォッチング) 07:30 09:00 11:45 小清水町内野菜収穫体験 12:30 ワタシノ(クロージング) 11:00 12:00		朝：〇 昼：一 夕：一

====: 貸切バス: 徒歩

〈企画・協力〉小清水町、株式会社乃村工藝社 〈旅行企画・実施〉株式会社JTB東京中央支店

<旅行条件(要約)> 必ずお読みください

◆お申込の際には必ず旅行条件書（全文）をお受け取りいただき、必ず内容をご確認の上お申込ください。

・募集型企画旅行契約

この旅行は株式会社JTB 東京中央支店（観光庁長官登録旅行業第64号。以下「当社」という）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しするご旅行条件書（全文）、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。当社約款をご希望の方は当社にご請求ください。

・旅行のお申し込み及び契約成立時期

- ・所定の申込サイトで所定の事項を入力し、お申し込みください。
- ・旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立するものとします。

・申込金：20,000円

・旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって13日目にあたる日より前（もしくは当社が指定する期日までに）にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

・取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記に記載されている金額を取消料として申し受けます。

	契約解除の日	取消料（お一人様）
旅行開始日の前日から 起算してさかのぼって	1. 21日目にあたる日以前の解除	無料
	2. 20日目にあたる日以降の解除（3～6を除く）	旅行代金の 20%
	3. 7日目にあたる日以降の解除（4～6を除く）	旅行代金の 30%
	4. 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の 40%
	5. 当日の解除（6を除く）	旅行代金の 50%
	6. 旅行開始後の解除又は無連絡不参加	旅行代金の100%

・旅行代金に含まれるもの

- ・各旅行日程およびご案内に明示した料金、宿泊費、食事代、入場料・拝観料等及び消費税等諸税。
- ・貸切バス代：貸切バスは小清水町が無償で提供しているため、当社の手配ではございません。事故等が発生した場合含め、当社は免責とさせていただきます。

・添乗員が同行するコースにおける添乗員経費、団体行動に必要な心付け。

・パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨表示したものの。

これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

・旅行代金に含まれないもの

上記「旅行代金に含まれるもの」以外のものは含まれませんが、その一部を以下に例示します。

- ・往復航空券代
- ・超過手荷物料金（特定の重量・容量・個数を超える分について）。
- ・空港施設使用料等（パンフレット等に明示した場合を除きます）。
- ・クリーニング代、電報電話料その他の追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料。
- ・ご希望者のみ参加されるオプション・ツアー（別途料金の小旅行）の料金。
- ・運送機関が課す付加運賃・料金（例：燃油サーチャージ）。
- ・自宅から発着地までの交通費・宿泊費。

・特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

・死亡補償金：1,500万円

・入院見舞金：2～20万円

・通院見舞金：1～5万円

・携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円（但し、補償対象品1個又は1対あたり10万円を限度とします。）

・「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員（以下「会員」といいます。）より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」こと（以下「通信契約」といいます。）を条件にお申し込みを受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。

・通信契約による旅行契約は、当社の旅行契約の締結を承諾する旨の通知がお客様に到達したときに成立するものとします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通知して頂きます。

・与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

・国内旅行保険への加入について

旅行先において、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の国内旅行保険に加入することをお勧めします。詳細については、お問合せください。

・事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・現地係員・運送・宿泊機関等旅行サービス提供機関、又は、お申込個所にご通知ください。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）

・個人情報の取扱について

当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続き上必要な範囲内、並びに旅行先の土産品店でのお客様のお買い物等の便宜のために必要な範囲内でお申込みいただいたパンフレット及び最終旅程表に記載された運送・宿泊機関等及び保険会社、官公署、土産品店に対し、お申込み時にいただいた個人情報及び搭乗される航空便名に係る個人データを、予め電磁的方法等で送付することにより提供いたします。

当社及び販売店は、旅行中に疾病・事故等があった場合に備え、お客様の旅行中の連絡先の方の個人情報を伺っています。この個人情報は、お客様に疾病等があった場合で連絡先の方へ連絡の必要があると当社が認めた場合に使用させていただきます。お客様は、連絡先の方の個人情報を当社及び販売店に提供することについて連絡先の方の同意を得るものとします。

・その他、個人情報の取扱については、ご旅行条件書（全文）の「個人情報の取扱い」をご参照ください。なお、当社の個人情報に関するお問い合わせ窓口は次の部署となります。

株式会社JTB お客様相談室 〒140-8602 東京都品川区東品川12-3-11

<https://www.jtb.co.jp/form/inquiry/wmform.asp>

・旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2025年6月30日を基準としています。又、旅行代金は2025年6月30日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

【お申し込み・お問い合わせ先】

株式会社JTB 東京中央支店

営業2課 深田 万佑子

TEL：03-6737-9282

FAX：03-6737-9285

住所：東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル1階

営業時間：月～金曜日 9:30～17:30（土曜・日曜・祝祭日は休業）

総合旅行業務取扱管理者：伊藤 康景

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引責任者です。ご旅行の契約に不明な点がございましたら、遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者にお問い合わせください。

【旅行企画・実施】

株式会社JTB 東京中央支店

観光庁長官登録旅行業第64号 （一社）日本旅行業協会正会員

住所：東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル1階



ボンド保証会員



旅行業公正取引協議会会員